



第138期

株主通信

2020年4月1日～2021年3月31日まで

株式会社 ロブテックス



トップメッセージ

モノづくりのプロに
モノづくりの愉しさを育む

代表取締役社長 地引 俊彦



■経営成績

当連結会計年度のわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、社会経済活動が停滞し、極めて厳しい状況となりました。また、景気の先行きについても、各種政策が施行されておりますものの、感染の収束時期が見込めず、不透明な状況が継続しています。

このような状況の下、当社グループでは昨年度より掲げております経営ビジョン「モノづくりのプロに
モノづくりの愉しさを育む」、経営スローガン「私たちは工具を通じ、あらゆるモノづくりの要求に応えるとともに、つくる愉しさを伝え広げる事で社会に貢献します」の浸透と発信を更に進め、経営目標達成に向け努力してまいりました。そして、コーポレートカルチャーの醸成と経営ビジョンの推進を図り、また、如何なる波にも耐え得る力をつけるため、新たに2020年度経営課題として『業務の整流化を徹底し、利益体質の強化を図る』を定め、この課題解決に向けた機能的な組織体制とすべく、2020年4月に組織改革を実施しました。社長室には経営戦略実行の徹底・強化を図るために経営企画担当を設置し、マーケティング本部については「モノづくり事業本部」と

改称し、傘下にある「商品部」はこれまでの商品企画部・購買部・特販部門を統合するなど“モノづくり”を一気通貫で推し進めるための組織づくりを実施しました。また、国内・海外の営業をそれぞれの戦略に則り徹底的に進めていくために営業部傘下の海外営業グループを独立させ、「国内営業部」と「海外営業部」を設置しました。さらに、具体的な課題解決を図るべく各種プロジェクトを立ち上げ、その推進をしてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済活動停滞影響を受け、売上高は前年同期比6.5%減の53億7百万円（前年同期56億7千3百万円）となりました。利益面では減収影響や景況に応じた計画的な休業実施影響はありましたものの、役員報酬減額をはじめとする人件費や経費の節減を実施し、営業利益で同10.9%増の2億6千3百万円（同2億3千7百万円）となり、経常利益では雇用調整助成金等の営業外収益の計上もあって同57.5%増の3億円（同1億9千万円）、親会社株主に帰属する当期純利益では前年発生分の土地・建物に関する減損損失影響がなくなり、同296.1%増の1億8千6百万円（同4千6百万円）となりました。

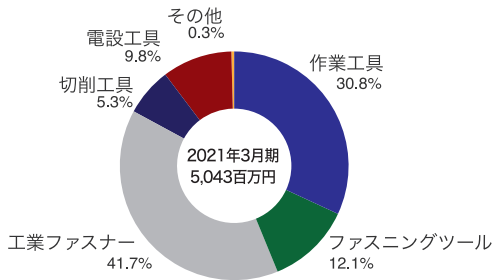
セグメント別概況

営業成績

区分	134期 (2017年3月期)	135期 (2018年3月期)	136期 (2019年3月期)	137期 (2020年3月期)	138期 (2021年3月期)
売上高 百万円	5,762 (2,780)	6,162 (3,038)	6,096 (3,018)	5,673 (2,907)	5,307 (2,419)
経常利益 百万円	456 (192)	497 (259)	397 (204)	190 (124)	300 (66)
親会社株主に 帰属する 当期純利益 百万円	351 (122)	310 (165)	245 (120)	46 (67)	186 (32)
1株当たり 当期純利益 円	374.56 (130.56)	332.13 (177.05)	262.55 (128.67)	50.30 (72.20)	199.20 (35.06)

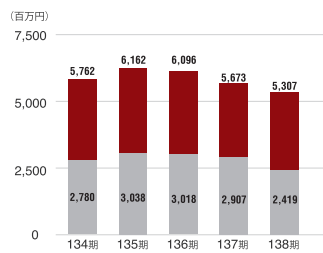
(注) ()は第2四半期の数値であります。

金属製品事業における品種別の売上高構成比

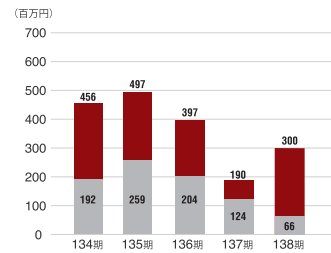


(注) 135期に普通株式10株につき、1株の割合で株式併合を実施しております。
134期については当該株式併合が実施されたものと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

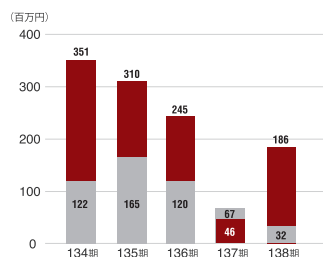
売上高



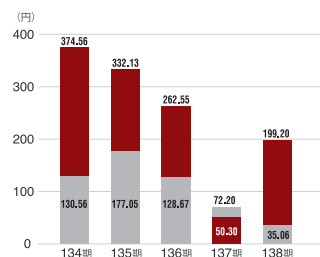
経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



1株当たり当期純利益



■ 通期
■ 第2四半期

① 金属製品事業

超高速リベティングと軽量ボディを実現させた新型コードレスリベッター「R2B1」や軸の強いソケット「ストロック」などの新商品投入やブラインドリベットのラインアップ拡充、その他拡販努力による一部の商品や地域について増加がありましたものの、国内、海外売上とともに、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済活動の停滞や営業活動に制限を受けたことを要因として減少しました。

その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比7.3%減の50億4千3百万円(前年同期54億4千3百万円)となりました。利益面では売上減少に対応した経費節減等を行いました。減収影響が大きく、セグメント利益は前年同期比12.4%減の1億2千万円(前年同期1億3千7百万円)となりました。

② レジャー事業

ゴルフ練習場における入場者数及びお客様一人当たりの売上高は、期初において新型コロナウイルス感染対策として打ち出された外出自粛要請を受けた入場制限や時短営業実施の影響がありましたものの、感染対策を講じた上で営業を継続したことに加え、前年度までに実施してまいりましたサービス向上や集客施策の奏功もあり、前年同期に比べ増加し、売上高は前年同期比14.5%増の2億6千3百万円(前年同期2億3千万円)となりました。セグメント利益は増収や設備関連費用の減少により、同43.1%増の1億4千2百万円(同9千9百万円)となりました。

今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、政府の新型コロナウイルス感染症への各種政策により持ち直しの動きが期待されるものの、感染症拡大の懸念は依然として続いており、その先行きは非常に不透明な状況となっております。

このような見通しの中、当社グループでは経営ビジョン「モノづくりのプロにこころを、モノづくりの楽しさを育む」、経営スローガン「私たちは工具を通じ、あらゆるモノづくりの要求に応えるとともに、つくる楽しさを伝え広げる事で社会に貢献します」の浸透と発信を更に進め、経営課題である「業務の整流化を徹底し、利益体質の強化を図る」を追求し、経営目標達成に向け努力してまいり所存であります。

なお、経営ビジョンを推し進めるにあたり、経営課題の解決に向けた機能的な組織への変更を2021年5月に実施しました。従来の社長室を「経営統括室」と改称し、経営ビジョンの明確化・浸透、企業の風土改革とコーポレートカルチャーの醸成、ブランディング戦略の実践機能に加え、経営企画と統括機能を持たせ、経営課題の明確化と解決の徹底を図ることとしま

した。具体的な課題解決にあたっては各種プロジェクトを、風土改革については各種委員会活動の充実により推進してまいります。モノづくり事業本部においては、本部内連携強化のため、技術並びにマーケティングのそれぞれを所轄する副本部長を配置し、より機能的な活動を実践するため、従来の国内営業部・海外営業部を「第一営業部(機工・金物ルート)」、「第二営業部(ホームセンター・海外営業ルート)」、「営業企画部(eビジネス・企画販売促進)」に再編しました。管理本部には、全社の業務全般を担当する「業務部」を新たに設置しました。また、製造部門との柔軟な人的運用や配送業務の効率化等を目的として、リベット物流部門を2021年2月に、メンテナンスセンター・パーツセンターを2021年5月に鳥取ロブスターツール株式会社に移転し、物流業務の一元化を図りました。

次期の見通しといたしましては、連結売上高で54億8千万円、連結営業利益で2億6千万円、連結経常利益で2億2千万円、親会社株主に帰属する当期純利益で1億3千万円を見込んでおります。

株主のみなさまには、変わらぬご支援ご指導をたまりませんよう、お願い申し上げます。



より良い商品をお届けしたい

- グリップアダプター付 J-CRAFT
グリップアダプター単品も発売中



- コードレスリベッター R2B1



- ストロック 5 本セット



モノづくりの愉しさを育む

コロナウイルスの影響により展示会数が減少。
一時感染者が減ったタイミング(秋頃)には、
対策を講じながら出展。また、オンライン展示会も活用。
工作教室は、小学校へは出向かず、動画をご覧くださいことで実施。

バーチャルオートサロン



名古屋ロボデックス



工作教室(動画の作成)



2021年度 NEXTトピックス

つくり続けてきたのは
品質と信頼です



おかげさまで圧着工具製造60周年を迎えました

【第1弾キャンペーン】

圧着工具をご購入いただいた方に
LOBSTERオリジナル
『電工バケツ』プレゼント
期間:2021年7月~予定



その他、企画を計画中。
詳細は弊社HP・SNSをご覧ください。

ブランドの認知度を上げる

オリジナルグッズ

クローム・インダストリーズジャパン合同会社との初コラボ商品、
TOOL ROLL by LOBSTER×CHROME(工具バッグ)を発売

オリジナルグッズ(オフィシャルグッズ)によるブランド力の強化
オフィシャルグッズストア(BASE)リニューアル、新商品大幅追加



< SNSでの積極的な配信 >



プレゼント企画を年間6回開催。
また、モニター企画も実施し、
フォロワーとの相互交流を図り、
LOBSTERファンの増加を目指して
います。



これまでの商品動画のほか、
オフィシャルグッズの動画や、
営業社員が登場する動画を作成。
今後はさらに魅力的な動画
制作を行っていきます。



Facebookでは、シェア機能を活用したPRや、URLを提示することで、
当社HPやオフィシャルグッズストアへの誘導を図っております。

将来を見すえた設備投資

鳥取ロボスターツール

- ・メンテナンス部門を鳥取ロボスターツールへ移転
- ・出荷業務の集約による一元化(リベット・パーツ)



(物流センター)



(メンテナンスチーム)

移転のメリット

- ・製造現場の人員と調整を行いながら最適な体制での業務が可能
- ・製造との部品在庫の共通化(管理ポイントの削減<3箇所→2or1箇所>)
- ・商品の出荷と混載して発送が可能(送料の軽減)
- ・修理依頼に伴う、商品の不具合・改善・改良の情報が直に現場に伝わる(現物での対策が速やかに検討可能)
- ・リベット物流、パーツセンターを移転し、商品の出荷業務を一元化

ロボゴルフプラザ



30年間でくすんだ外壁を内装に合わせたダークブラウンに変更し落ち着いた雰囲気演出

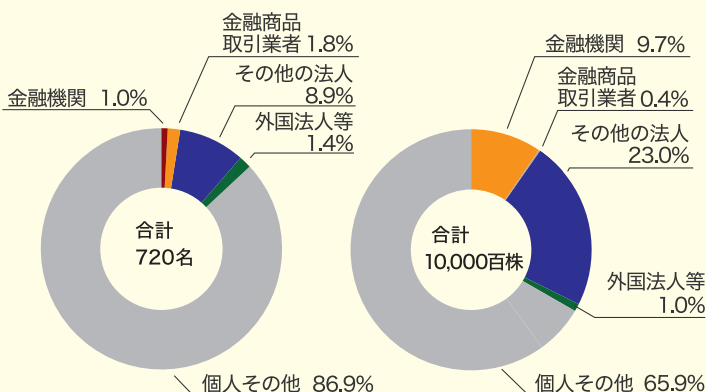


フェアウェイとターゲットグリーンを張り替え。従来は砂入れフェアウェイが天然芝のバウンドに近いとされていたが、新開発の人工芝で砂を無くし、砂を溜める為の手前の溝に水を流し夏場の蚊の発生を防ぐ工夫を施す

株式の状況(2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 40,000百株
発行済株式総数 10,000百株
株主総数 720名

所有者別株主構成比



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問合せ先 郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料) (受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)) ホームページ https://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/ (ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)



株式会社 ロブテックス

〒579-8053 東大阪市四條町12番8号